

## 生涯学習ビジョンに係る社会教育委員からの指摘について

### 〈構成について〉

- ・本題に入る前の説明が長すぎる。ビジョンの説明が先に来てもいい。
- ・時代背景等の部分は読まない。大切なのは「ビジョンを実現するために」という部分だ。
- ・この構成が良いと思う。それは、今までの「推進計画」とは大きく違うのだということが一目瞭然で分かるからだ。
- ・これから生涯学習の姿は大きく変わる、そして変わるためにさいたま市はこんなことをやるということを最初に打ち出しているのだから、読んでいる人の関心を引くと思う。
- ・前回より随分と良くなったと思う。ビジョンを図式化して、さらに理解を深めたい。

⇒ 分かりやすい概念図等を作成する

### 〈内容について〉

- ・このビジョンのもとで、生涯学習に関わる多くの職員、地域の人々に「新しい時代に何をやっていくのか」という意識改革を図るのが重要だと思う。
- ・新しくビジョンを掲げて、こんなふうに生涯学習をやっていくよ、みんなも一緒にやっていこうよというところを前面に出すことも大切だと思う。
- ・SDGsは知らない人が多い。最初にSDGsとは何か、という説明が必要ではないか。
- ・行政はサービスを提供し、市民は受け手となる、という構造を超えて、市民も学習の提供者になりうるという公民連携の新しい姿を踏まえてほしい。
- ・学び合いによって輪を作り、それが市の発展にもつながってくると思う。
- ・「個人の成長」「輪の成長」「まちの成長」とあるが、「個人の成長」「輪の拡大」「まちの創造」などとしてもいいのではないか。
- ・ICTを活用した取組に、デジタルディバイドの解消やGIGAスクールについても触れたほうがいいのではないか。

⇒ 中教審の議論を踏まえ、記載内容を更新する

⇒ 市民の学びに寄り添うスタンスを明確化する

### 〈その他〉

- ・学んだことを活かし、学んだことで本市をどうしたいのかを明示すべき。
- ・市長部局とどう連携するのか、生涯学習にどのように取り組むのか示すべき。
- ・さいたま市は他自治体と比べると生涯学習の情報はとて多く提供してもらっている。新しいビジョンのもとで、さらに情報提供を充実させてほしい。

⇒ 生涯学習情報システムやガイドブックで情報提供をさらに充実する

## ■今後の対応方針

社会教育委員の指摘事項を検討するとともに、「公民館ビジョン」「図書館ビジョン」に係る検討内容等も踏まえ、3ビジョンの整合を図り、3月1日に生涯学習ビジョン素案を提出します。

### 〈スケジュール〉

1月20日～	市長部局への意見聴取中	
3月 1日	教育戦略会議	… 素案の提出
3月 上旬	社会教育委員会議	… 指摘事項の報告、成案の検討
3月12日	教育戦略会議	… 成案の提出
3月22日	教育長定例記者会見	… 公表